

糸賀一雄没後 50 年企画

2018 年

9 月 17 日 (祝)

13 時～16 時 30 分
(12 時 30 分受付開始)

『糸賀一雄の最後の講義 —愛と共感の教育—』を考える 時代・世代・国をこえて

2018 年は糸賀一雄が亡くなって 50 年の節目となる。

糸賀はまさに 50 年前の 1968 年 9 月 17 日、この大津市内で開催された滋賀県児童福祉施設等新任職員研修会での講演中に倒れ、翌 18 日に逝去した (享年 54)。

その講演録である『糸賀一雄の最後の講義—愛と共感の教育』 (中川書店 2009 改訂版) を共有財産とし、糸賀が新任の若い職員に講じ託した「人と生まれて人間になる」「共感の世界」「愛の育ち」「根を張らせる」「教育愛」などについて、時代・世代・国をこえて糸賀に関心のある人びとが集い、おおいに語りあう企画としたい。

そして、「この子らを世の光に」「自己実現」「人格発達の権利の保障」などの滋賀県発祥の思想と実践を今日的にいかに継承発展すべきかについて、参加者とともに深めたい。

会場

滋賀県立県民交流センターピアザ淡海 207 会議室

司会

渡部昭男 (人間発達研究所副所長、神戸大学教授／鳥取大学名誉教授)

発表者

- ・ 中野リンさん (香港中文大学教授)
(仮) 『糸賀一雄の最後の講義』の英訳を通して考える
- ・ 増野隼人さん (社会福祉法人びわこ学園)
(仮) びわこ学園の実践を通して考える
- ・ 黒川真友さん (団体職員)
(仮) 糸賀一雄のことばから学ぶこと

参加費

1000 円 (人間発達研究所会員)
2000 円 (一般)

主催：人間発達研究所

共催：神戸大学大学院人間発達環境学研究会

TEL/FAX

077-524-9387

E-mail

j-ih63su@j-ihd.com